

# 子ども・子育て支援ニーズ調査

小学生のお子さんのいる世帯

本調査（子ども・子育て支援ニーズ調査及び子ども生活状況調査をいう。以下同じ。）で「あて名のお子さん」とは、本調査をお送りした封筒のあて名に記載されているお子さんで、調査対象となるお子さんのことをいいます。

## 1 この調査にご回答いただく方と家庭の様子について

問1 あて名のお子さんの学年をご記入ください。また、現在、養育されているお子さんは何人であて名のお子さんは第何子かをお答えください【数字を記入】

小学校	<input type="text"/>	年生	(お子さん	<input type="text"/>	人のうち第	<input type="text"/>	子)
-----	----------------------	----	-------	----------------------	-------	----------------------	----

問2 この調査にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。【あてはまる番号1つに○】

1. 母親	2. 父親	3. その他 ( )
-------	-------	------------

問3 あて名のお子さんと同居し、生計を同一にしているご家族の構成と人数をお答えください。<sup>ふにん</sup>単身赴任中の方や学業のために世帯を離れているお子さんがいる場合には、ご家族の人数に含めて教えてください。【a~h 欄それぞれについて、あてはまる番号1つに○】

a) 祖母	b) 祖父	c) 母親	d) 父親	h) 合計 (あなたや対象のお子さんを含む)
1. 1人	1. 1人	1. 1人	1. 1人	2 2人
2. 2人	2. 2人	2. いない	2. いない	3 3人
3. いない	3. いない			4 4人
e) 姉・兄	対象のお子さん (本人)	f) 妹・弟	g) その他	5 5人
1. 1人		1. 1人	1. 1人	6 6人
2. 2人		2. 2人	2. 2人	7 7人
3. 3人	1人	3. 3人	3. 3人	8 8人
4. 4人以上		4. 4人以上	4. 4人以上	9 9人
5. いない		5. いない	5. いない	10 10人以上

**問4 あて名のお子さんの保護者の方の婚姻状況についてお答えください。【あてはまる番号1つに○】**

1. 結婚している（再婚を含む。）
2. 事実婚
3. 離婚
4. 死別
5. 未婚
6. わからない
7. いない

**問5 問4で「3 離婚」を選んだ方にお伺いします。**

**離婚相手と子どもの養育費の取り決めをしていますか。また養育費を現在受け取っていますか。【あてはまる番号1つに○】**

1. 取り決めをしており、受け取っている
2. 特に取り決めはしていないが、受け取っている
3. 取り決めをしているが、受け取っていない
4. 取り決めをしておらず、受け取っていない

**問6 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。【あてはまる番号1つに○】**

1. 父母ともに      2. 主に母親      3. 主に父親      4. 主に祖父母      5. その他（      ）

**問7 あなたがお住まいの地区を、小学校区でお答えください。【あてはまる番号1つに○】**

- |          |          |           |          |          |
|----------|----------|-----------|----------|----------|
| 1. 内町小   | 2. 助任小   | 3. 佐古小    | 4. 千松小   | 5. 新町小   |
| 6. 富田小   | 7. 昭和小   | 8. 福島小    | 9. 城東小   | 10. 沖洲小  |
| 11. 津田小  | 12. 加茂名小 | 13. 加茂名南小 | 14. 八万小  | 15. 八万南小 |
| 16. 方上小  | 17. 大松小  | 18. 論田小   | 19. 宮井小  | 20. 渋野小  |
| 21. 不動小  | 22. 上八万小 | 23. 一宮小   | 24. 入田小  | 25. 川内北小 |
| 26. 川内南小 | 27. 応神小  | 28. 国府小   | 29. 南井上小 | 30. 北井上小 |

## 2 子どもの育ちをめぐる環境について

問8 日頃、お子さんを預かってもらえる親族や知人はいますか。預かってもらうことに関する負担の状況と合わせてお答えください。

預かってもらえる人の有無【複数選択可】	預かってもらうことに関する状況【複数選択可】
1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる	ア. 祖父母等の負担を心配することなく、安心して子どもを預けられる イ. 祖父母等の身体的負担が心配である ウ. 祖父母等の時間的制約や精神的負担が心配である エ. 親の立場として、負担をかけていることが心苦しい オ. 子どもたちの教育や発達にとってふさわしい環境か、少し不安がある カ. その他 ( )
3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる	ア. 友人・知人の負担を心配することなく、安心して子どもを預けられる イ. 知人・友人の身体的負担が大きく心配である ウ. 知人・友人の時間的制約や精神的負担が大きく心配である エ. 親の立場として、負担をかけていることが心苦しい オ. 子どもたちの教育や発達にとってふさわしい環境か、少し不安がある カ. その他 ( )
5. いずれもない	

問9 子育てについて、気軽に相談できる人や相談できる場所がありますか。

相談先の有無【1つ選択】	相談相手(場所)【複数選択可】
1. いる(ある)	ア. 親や家族 ウ. 近所の人 オ. 学童保育の指導員等 キ. 子育て支援施設・NPO等 ケ. 市や県の子育て関連担当窓口 サ. 民生委員・児童委員 イ. 友人や知人 エ. 小学校の先生 カ. かかりつけの医師 ク. 保健所・保健センター コ. 職場の人 シ. その他 ( )
2. いない(ない)	
3. 人に頼らない(ない)	

問10 子育てをする上で、周囲(身近な人、行政など)から、どのようなサポートがあれば良いとお考えですか。ご自由にお書きください。【自由回答】

### 3 母親の就労状況について

問 11 母親の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)についてお答えください。(父子家庭などで、母親がいない場合は回答不要です。)

#### 11-① 就労状況と就労時間(母親)

母親の「就労状況」と「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

また、産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況でお答えください

なお、就労時間の表記は、必ず24時間制(例:8時00分～18時30分)でご記入ください。

※ フルタイムとは1週5日程度、1日8時間程度の就労を、パート・アルバイト等とはそれ以外の就労をいいます。

母親の就労状況【1つ選択】	就労時間【数字を記入】
1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1週当たり <input type="text"/> 日
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	1日当たり <input type="text"/> 時間
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	家を出る時間 <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	帰宅時間 <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	
6. これまで就労したことがない	

#### 11-② フルタイムへの転換希望(母親)

11-①の質問で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労している)を選んだ方にお伺いします。

フルタイムへの転換希望はありますか。【あてはまる番号1つに○】

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する	4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

#### 11-③ 就労希望(母親)

11-①の質問で「5」または「6」(現在就労していない)を選んだ方にお伺いします。

就労したいという希望はありますか。【あてはまる番号1つに○】

1. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>希望する就労形態【1つに○】</th> <td>ア. フルタイム</td> <td>イ. パート、アルバイト等(フルタイム以外)</td> <td>ウ. 就労形態は未定</td> </tr> <tr> <th>希望する就労時間【数字を記入】</th> <td>1週当たり <input type="text"/> 日</td> <td>1日当たり <input type="text"/> 時間</td> <td></td> </tr> </thead> </table>	希望する就労形態【1つに○】	ア. フルタイム	イ. パート、アルバイト等(フルタイム以外)	ウ. 就労形態は未定	希望する就労時間【数字を記入】	1週当たり <input type="text"/> 日	1日当たり <input type="text"/> 時間		
希望する就労形態【1つに○】	ア. フルタイム	イ. パート、アルバイト等(フルタイム以外)	ウ. 就労形態は未定						
希望する就労時間【数字を記入】	1週当たり <input type="text"/> 日	1日当たり <input type="text"/> 時間							
2. 1年以上先、一番小さい子どもが <input type="text"/> 歳になったころに就労したい									
3. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)									

## 4 父親の就労状況について

問 12 父親の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)についてお答えください。(母子家庭などで、父親がいない場合は回答不要です。)

### 12-① 就労状況と就労時間(父親)

父親の「就労状況」と「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

また、育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況でお答えください。

なお、就労時間の表記は、必ず24時間制(例:8時00分～18時30分)でご記入ください。

※ フルタイムとは1週5日程度、1日8時間程度の就労を、パート・アルバイト等とはそれ以外の就労をいいます。

父親の就労状況【1つ選択】	就労時間【数字を記入】
1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない	1 週当たり <input type="text"/> 日
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である	1 日当たり <input type="text"/> 時間
3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない	家を出る時間 <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分
4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である	帰宅時間 <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 分
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	
6. これまで就労したことがない	

### 12-② フルタイムへの転換希望(父親)

12-①の質問で「3」または「4」(パート・アルバイト等で就労している)を選んだ方にお伺いします。

フルタイムへの転換希望はありますか。【あてはまる番号1つに○】

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する	4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

### 12-③ 就労希望(父親)

12-①の質問で「5」または「6」(現在就労していない)を選んだ方にお伺いします。

就労したいという希望はありますか。【あてはまる番号1つに○】

1. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい									
<table border="1"> <thead> <tr> <th>希望する就労形態【1つ選択】</th> <td>ア. フルタイム</td> <td>イ. パート、アルバイト等(フルタイム以外)</td> <td>ウ. 就労形態は未定</td> </tr> <tr> <th>希望する就労時間【数字を記入】</th> <td>1 週当たり <input type="text"/> 日</td> <td>1 日当たり <input type="text"/> 時</td> <td></td> </tr> </thead> </table>	希望する就労形態【1つ選択】	ア. フルタイム	イ. パート、アルバイト等(フルタイム以外)	ウ. 就労形態は未定	希望する就労時間【数字を記入】	1 週当たり <input type="text"/> 日	1 日当たり <input type="text"/> 時		
希望する就労形態【1つ選択】	ア. フルタイム	イ. パート、アルバイト等(フルタイム以外)	ウ. 就労形態は未定						
希望する就労時間【数字を記入】	1 週当たり <input type="text"/> 日	1 日当たり <input type="text"/> 時							
2. 1年以上先、一番小さい子どもが <input type="text"/> 歳になったころに就職したい									
3. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)									

## 5 地域の子育て支援事業の利用状況などについて

問 13 地域の子育て支援事業の現在の認知度や利用状況及び今後の利用のお考えなどについて、事業ごとにお答えください。【a～d 欄ごとに「1.はい」、「2.いいえ」のいずれかに○を記入】

※ 事業によってはお住まいの地域で実施されていないものもあります。

	a)	b)	c)	d)
	知っている	これまでに 利用した ことがある	今後利用したい (または利用中で ある)	施設や事業の 整備を求める
ファミリーサポートセンター	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
短期入所生活援助（ショートステイ）事業	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
夜間養護等（トワイライトステイ）事業	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
地域子育て支援拠点事業 ※ 1	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
放課後子ども教室	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
放課後児童クラブ（学童保育）	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
児童館	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
子ども家庭総合支援室	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
子育てガイドブック「さんぽ」	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
子育て支援コンテンツ「こどもみゅ！」	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
はぐみ支援ポータルサイト 「とくしまはぐみネット」	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ

※ 1 地域子育て支援拠点事業とは、育児相談ができ、子育て関連情報の提供や交流の場となる施設を市内 11 か所に設置しており、子育て安心ステーション・親子ふれあいプラザ・在宅育児家庭相談室が該当します。

### （参考資料）徳島市などが作成している子育て情報誌・ホームページの概要

名称	情報誌・ホームページの概要	配布（閲覧）場所	ホームページアドレス
子育てガイドブック「さんぽ」	乳幼児や児童を持つ保護者の子育てに対する不安や孤立感を軽減し、子育てをより充実したものとするため、徳島市の子育てに関する情報を一冊にまとめたガイドブック（毎年 4 月発行）。	希望者には（市役所 1 階母子乳幼児コーナー・子育て支援課・子ども政策課）及び親子ふれあいプラザ等で無料で配布。 インターネットでも閲覧可能。	<a href="https://www.city.tokushima.tokushima.jp/smph/kosodate/ikuji/guidebook_sanpo.html">https://www.city.tokushima.tokushima.jp/smph/kosodate/ikuji/guidebook_sanpo.html</a>
子育て支援コンテンツ「こどもみゅ！」	子育て支援コンテンツ「こどもみゅ！」は、徳島市の子どもと子育てを支援するため、子育てに必要なとされるコミュニティや情報を集約・発信する新コンテンツ。	インターネットのみ閲覧可能。	<a href="https://www.city.tokushima.tokushima.jp/kosodate/kodokomyu/index.html">https://www.city.tokushima.tokushima.jp/kosodate/kodokomyu/index.html</a>
はぐみ支援ポータルサイト「とくしまはぐみネット」	結婚、妊娠・出産、子育てに関する情報を発信することにより、徳島県の若者の結婚や出産に対する希望の実現をはじめ、子育ての喜びを実感できる環境づくりの推進を目的としたサイト。	インターネットのみ閲覧可能。	<a href="https://www.tokushima-hagakumi.net/">https://www.tokushima-hagakumi.net/</a>

## 6 放課後の過ごし方について

問 14 あて名のお子さんの、放課後の過ごし方についてお伺いします。

お子さんは、放課後(平日の授業・クラブ活動など終了後)の時間をどのような場所で過ごされていますか。また、希望としてはどのような場所で過ごさせたいですか。現状と希望について、1週当たりの日数をお答えください。

放課後を過ごす場所【複数選択可】	1週当たりの日数【数字を記入】	
	現状	希望
1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事(スポーツ、塾など)	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くら
4. 児童館	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
5. 放課後子ども教室	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
6. 放課後児童クラブ(学童保育)	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい
7. その他(公民館、公園など)	週 <input type="text"/> 日くらい	週 <input type="text"/> 日くらい

### (参考資料) 徳島市における放課後児童対策事業の概要

事業名	事業の概要	利用可能時間	利用料(月額)
児童館	児童の遊びの場として、児童の健康を増進し、情操を豊かにすることを目的として設置されている施設。	平日 9:30~18:00 土曜日 10:00~17:00	無料
放課後子供教室	地域の方々の協力を得て、放課後に小学校で 学習・スポーツ・文化活動などを体験する事業。	(施設により異なる) 平日 14:30~16:30	無料
放課後児童クラブ(学童保育)	保護者が就労等により昼間、家にいない場合などに、指導員の下、子どもに放課後における生活の場を提供する事業。	平日 原則として下校時から概ね 19:00 ごろまで 土曜日・長期休暇等 原則として 7:30 ごろから 19:00 ごろまで	施設により異なる ※概ね 9,000 円/月

## 7 放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望について

問 15 平日、土曜日、日・祝日、長期休暇中(春・夏・冬休み)について、それぞれの期間における学童保育の利用希望と利用したい時間帯をお答えください。学童保育は両親が共働きであるなど、家庭において子どもを保育することが困難な場合に利用でき、一定の利用料が発生します。

なお、利用したい時間帯の表記は、必ず24時間制(例:8時00分～18時30分)でご記入ください。

	利用希望の有無 【1つ選択】		利用したい時間帯 【数字を記入】														
<b>平日</b>	1. 週4日以上利用したい	➡	下校時から														
	2. 週1～3日利用したい		<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; text-align: center;"> </td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; text-align: center;"> </td> <td style="border: none; padding: 0 5px;">時</td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; text-align: center;"> </td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; text-align: center;"> </td> <td style="border: none; padding: 0 5px;">分</td> <td style="border: none; padding: 0 5px;">まで</td> </tr> </table>			時			分	まで							
			時			分	まで										
3. 利用希望はない																	
<b>土曜日</b>	1. ほぼ毎週利用したい	➡	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; text-align: center;"> </td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; text-align: center;"> </td> <td style="border: none; padding: 0 5px;">時</td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; text-align: center;"> </td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; text-align: center;"> </td> <td style="border: none; padding: 0 5px;">分</td> <td style="border: none; padding: 0 5px;">から</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; text-align: center;"> </td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; text-align: center;"> </td> <td style="border: none; padding: 0 5px;">時</td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; text-align: center;"> </td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; text-align: center;"> </td> <td style="border: none; padding: 0 5px;">分</td> <td style="border: none; padding: 0 5px;">まで</td> </tr> </table>			時			分	から			時			分	まで
				時			分	から									
			時			分	まで										
2. 月1～2回利用したい																	
3. 利用希望はない																	
<b>日・祝日</b>	1. ほぼ毎週利用したい	➡	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; text-align: center;"> </td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; text-align: center;"> </td> <td style="border: none; padding: 0 5px;">時</td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; text-align: center;"> </td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; text-align: center;"> </td> <td style="border: none; padding: 0 5px;">分</td> <td style="border: none; padding: 0 5px;">から</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; text-align: center;"> </td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; text-align: center;"> </td> <td style="border: none; padding: 0 5px;">時</td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; text-align: center;"> </td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; text-align: center;"> </td> <td style="border: none; padding: 0 5px;">分</td> <td style="border: none; padding: 0 5px;">まで</td> </tr> </table>			時			分	から			時			分	まで
				時			分	から									
			時			分	まで										
2. 月1～2回利用したい																	
3. 利用希望はない																	
<b>長期休暇中 (春・夏・冬休み)</b>	1. 週4日以上利用したい	➡	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; text-align: center;"> </td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; text-align: center;"> </td> <td style="border: none; padding: 0 5px;">時</td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; text-align: center;"> </td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; text-align: center;"> </td> <td style="border: none; padding: 0 5px;">分</td> <td style="border: none; padding: 0 5px;">から</td> </tr> <tr> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; text-align: center;"> </td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; text-align: center;"> </td> <td style="border: none; padding: 0 5px;">時</td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; text-align: center;"> </td> <td style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; text-align: center;"> </td> <td style="border: none; padding: 0 5px;">分</td> <td style="border: none; padding: 0 5px;">まで</td> </tr> </table>			時			分	から			時			分	まで
				時			分	から									
			時			分	まで										
2. 週1～3日利用したい																	
3. 利用希望はない																	



## 8 宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 16 お子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹を含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。  
短期入所生活援助事業(ショートステイ、児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)の利用について、すべてのお子さんを合わせて、保護者の用事を選択し、それぞれの延べ日数をお答えください。

必要性の有無 【1つ選択】	保護者の用事【複数選択可】	年間延べ日数 【数字を記入】
1. 利用したい	ア. 冠婚葬祭	<input type="text"/> 泊
	イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安	<input type="text"/> 泊
	ウ. 保護者や家族の病気	<input type="text"/> 泊
	エ. その他 ( )	<input type="text"/> 泊
2. 利用する必要はない		

### (参考資料) 徳島市における短期入所生活援助(ショートステイ)事業の概要

事業概要	保護者の疾病等により子どもの養育が困難になった際、児童養護施設において子どもを預かる事業。
対象者	保護者の疾病、出産、看護、事故、災害などにより家庭での養育が困難になった子ども
利用可能時間	7日以内
利用料	2歳未満 2,360円以内/日、2歳以上 1,840円以内/日 (※生活保護世帯は無料。なお、課税状況や世帯の状況によって利用料は変わります。また、年度により変わることがあります)
実施場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・徳島児童ホーム (徳島市川内町大松 837-1)</li> <li>・阿波国慈恵院 (徳島市福島 1丁目 6-62)</li> <li>・常楽園 (徳島市国府町西矢野 780)</li> <li>・徳島赤十字ひのみね医療療育センター附属乳児院 (小松島市中田町字新開 2-2)</li> </ul>

## 9 病気やケガの際の対応について

問 17 あて名のお子さんについて、この1年間(令和4年11月～令和5年10月の間)に病気やケガのために小学校に通うことができず、特別な対応をとる必要性がありましたか。必要性があった場合はこの1年間に行った対処法を選択し、それぞれの日数をお答えください。(半日の場合も1日とカウントしてください。)

必要性の有無 【1つ選択】	1年間の対処方法【複数選択可】	年間日数 【数字を記入】
1. あった	ア. 就労していない保護者が見た	<input type="text"/> 日
	イ. 就労している母親が仕事を休んで見た	<input type="text"/> 日
	ウ. 就労している父親が仕事を休んで見た	<input type="text"/> 日
	エ. (同居者を含む) 親族・知人に預けた	<input type="text"/> 日
	オ. 病児保育施設を利用した	<input type="text"/> 日
	カ. 有料のベビーシッターサービスを頼んだ	<input type="text"/> 日
	キ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> 日
	ク. その他 ( )	<input type="text"/> 日
2. なかった		

⇒問 18 へ

⇒問 19 へ

### (参考資料) 徳島市における病児保育事業の概要

事業概要	子どもが病気中や病気の回復期にあって、かつ保護者の就労等により家庭での保育が困難な場合に、小児科などに併設された施設で子どもを預かる事業。
対象者	病気中や病気の回復期にある概ね 10 歳未満の子ども
利用可能時間	平日 8:30～18:00、土曜日 8:30～17:00 (施設により異なる)
利用料	1,800 円/日 (ただし、昼食代及び診察代は別途)
実施場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふじおか小児クリニック (徳島市昭和町 8 丁目 70-3)</li> <li>・田山チャイルドクリニック (徳島市北矢三町 3 丁目 3-41)</li> <li>・愛育小児科 (徳島市国府町桜間字登々路 8-1)</li> <li>・えもとこどもクリニック (徳島市北沖洲 3 丁目 1-24)</li> <li>・ひなたクリニック (徳島市応神町古川字戎子野 81-4)</li> <li>・未広ひなたクリニック (徳島市未広 2 丁目 1-111)</li> <li>・徳島赤十字ひのみね医療療育センター附属乳児院 (小松島市中田町字新開 2-2)</li> <li>・伊勢内科小児科 (名西郡石井町石井字石井 726-7)</li> <li>・北島こどもクリニック (板野郡北島町中村字東堤ノ内 19-1)</li> <li>・富本小児科内科 (板野郡藍住町東中富字東傍示 11-4)</li> </ul>

**問 18** 問 17 の対処方法で、「イ」または「ウ」を選んだ方にお伺いします。

その際、できれば「病児保育事業」を利用したいと思われましたか。思われた場合は希望日数と利用したい事業形態を、思わなかった場合はその理由をお答えください。

病気の際の意向 【1つ選択】		希望日数 【数字を記入】	日 ← 問 17 でイ、ウと答えた日数の合計に対して
1. できれば利用 したいと思った	▶	希望する事業形態 【複数選択可】	ア. 小児科などに併設した施設で子どもを預かる事業 イ. ファミリー・サポート・センター（住民が身近な場所で預かる事業） ウ. その他（ ）
2. 利用したいとは思 わなかった	▶	思わなかった理由 【複数選択可】	ア. 他人に預けるのが不安なため イ. 地域の事業の質に不安があるため ウ. 場所や利用時間が合わないため エ. 利用料が高いため オ. 利用料が分からないため カ. 親が仕事を休んで対応できるため キ. その他（ ） ク. 特に理由はない

**問 19** 問 17 の対処方法で、「エ」から「ク」のいずれかを選んだ方にお伺いします。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。思われた場合はできれば仕事を休んで看たい日数を、休んで看ることが難しい場合はその理由を合わせてお答えください。

希望の有無【1つ選択】		希望日数 【数字を記入】	日 ← 問 17 でエ〜クと答えた日数の合計に対して
1. できれば仕事を休んで看たい	▶	希望する事業形態 【複数選択可】	ア. 子どもの看護を理由に休みがとれないため イ. 自営業なので休めないため ウ. 休暇日数が足りなくて休めないため エ. 仕事が忙しくて休めないため オ. 従業員数が少なく休むと迷惑をかけるため カ. 現在の対処方法で特別問題がないため キ. その他（ ）
2. 休んで看ようとは思 わない	▶	思わなかった理由 【複数選択可】	

# 子どもの生活状況調査

1. ここからは、子どもの生活状況についてお尋ねいたします。
2. この調査は、小学生のあて名のお子さんがある保護者の方に、生活実態（今の暮らしについて親子がどんな風を感じているか）等について、生の声をお聞きし、今後の施策に役立てることが目的です。
3. 質問は、「子どもの貧困対策の推進に関する法律」により、内閣府が作成した調査票がベースになっており、全国で同様の調査が実施され、多くの国民の方にお答えいただいている内容です。
4. ここからは、「親」「母親」「父親」とは、継母(けいぼ)や継父(けいふ)、母親や父親に代わる保護者の方を含みます。

## 10 家庭の様子について

問 20 あて名のお子さんの世帯では、親は次のことをどの程度していますか。

【それぞれの欄で、あてはまるもの1つに○】

	よく参加している	ときどき参加している	あまり参加していない	まったく参加していない
a) 授業参観や運動会などの学校行事への参加	1	2	3	4
b) P T A 活動や保護者会、放課後学習支援等のボランティアなどへの参加	1	2	3	4
c) あて名のお子さんの家庭学習への参加（宿題の手伝い等）	1	2	3	4
b) 休日などにあて名のお子さんの遊びへの参加（一緒に遊ぶ等）	1	2	3	4

**問 21** あて名のお子さんは将来、現実的に見てどの学校に進学すると思いますか。【あてはまるもの1つに○】

1 中学	} ⇒問 22 へ
2 中学、高校	
3 中学、高校、専門学校	
4 中学、5年制の高等専門学校	
5 中学、高校、短大	
6 中学、高校（または5年制の高等専門学校）、大学	
7 中学、高校（または5年制の高等専門学校）、大学、大学院	
8 その他	
9 まだわからない ⇒問 23 へ	

**問 22** 問21で1～8と答えた場合、その理由は何ですか。【あてはまるものすべてに○】

1 お子さんがそう希望しているから
2 一般的な進路だと思うから
3 お子さんの学力から考えて
4 家庭の経済的な状況から考えて
5 その他
6 特に理由はない

**問 23** あて名のお子さんの親が卒業・修了した学校をお答えください。

(a,b それぞれの欄について、あてはまるもの1つに○)

	a) 母親	b) 父親
中学	1	1
中学、高校	2	2
中学、高校、専門学校	3	3
中学、5年制の高等専門学校	4	4
中学、高校、短大	5	5
中学、高校（または5年制の高等専門学校）、大学	6	6
中学、高校（または5年制の高等専門学校）、大学、大学院	7	7
その他	8	8
わからない	9	9
いない	10	10

## 11 家庭の暮らしについて

問 24 あて名のお子さんの親の就労状況について、あてはまるものを回答してください。

【a,b それぞれの欄について、あてはまるもの1つに○】

	a) 母親	b) 父親	
正社員・正規職員・会社役員	1	1	⇒問 26へ
<small>しよたく</small> 嘱託・契約社員・派遣職員	2	2	
パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	3	3	
自営業(家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む。)	4	4	⇒問 25へ
働いていない(専業主婦/主夫を含む。)	5	5	
わからない	6	6	⇒問 26へ
いない	7	7	

問 25 問24で「5 働いていない」と答えた場合、働いていない最も主な理由を教えてください。

【a,b それぞれの欄について、あてはまるもの1つに○】

	a) 母親	b) 父親
働きたいが、希望する条件の仕事がないため	1	1
子育てを優先したいため	2	2
家族の介護・介助のため	3	3
自分の病気や障害のため	4	4
通学しているため	5	5
その他の理由	6	6

問 26 あて名のお子さんの世帯について、あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。【あてはまるもの1つに○】

- 1 大変ゆとりがある
- 2 ゆとりがある
- 3 ふつう
- 4 苦しい
- 5 大変苦しい

**問 27 あて名のお子さんの世帯全体のおおよその年間収入(税込)はいくらですか。【あてはまるもの1つに○】**

※令和4年の年間収入についてお答えください。

※収入には、同居し、生計を同一にしている家族全員の以下の収入が含まれます。

- ・勤め先収入（定期収入、賞与等）
- ・事業収入（原材料費、人件費、営業上の諸経費等を除く）、内職収入（材料費等を除く）
- ・公的年金・恩給、その他の社会保障給付金（生活保護、児童手当、児童扶養手当等）
- ・農林漁業収入（農機具等の材料費、営業上の諸経費等を除く）
- ・資産収入（預貯金利子、家賃収入等。家・土地などの資産売却代金や生命保険・損害保険からの受取金等は除く。）
- ・その他の収入（仕送り、養育費、個人年金、各種祝い金等）

1	50万円未満
2	50~100万円未満
3	100~150万円未満
4	150~200万円未満
5	200~250万円未満
6	250~300万円未満
7	300~350万円未満
8	350~400万円未満
9	400~450万円未満
10	450~500万円未満
11	500~600万円未満
12	600~700万円未満
13	700~800万円未満
14	800~900万円未満
15	900~1000万円未満
16	1000万円以上

**問 28 あて名のお子さんの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。ただし、嗜好品は含みません。【あてはまるもの1つに○】**

1	よくあった
2	ときどきあった
3	まれにあった
4	まったくなかった

**問 29** あて名のお子さんの世帯では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません。

ききんぞく ほうしよくひん

【あてはまるもの1つに○】

- 1 よくあった
- 2 ときどきあった
- 3 まれにあった
- 4 まったくなかった

**問 30** あて名のお子さんの世帯では、過去1年の間に、以下の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありましたか。【1～3については、あてはまるものすべてに○】

- 1 電気料金
- 2 ガス料金
- 3 水道料金
- 4 あてはまるものはない

**問 31** 次に挙げる事柄で頼れる人はいますか。【a,b それぞれの欄について、1～3のあてはまるもの1つに○】  
また、「1 頼れる人がいる」場合、それはだれですか。【①～⑦のあてはまるものすべてに○】

		a) 子育て以外の重要な悩みの相談	b) いざという時のお金の援助
頼れる人がいる		<b>1</b>	<b>1</b>
	家族・親族	①	①
	友人・知人	②	②
	近所の人	③	③
	職場の人	④	④
	民生委員・児童委員	⑤	⑤
	相談・支援機関や福祉の人	⑥	⑥
	その他	⑦	⑦
いない		<b>2</b>	<b>2</b>
そのことでは人に頼らない		<b>3</b>	<b>3</b>

↓  
1と答えた場合、①～⑦のうちあてはまるものすべてに○



問 32 あて名のお子さんの世帯では、以下の支援制度をこれまでに利用したことがありますか。

【a～e それぞれについて、1～3のあてはまるもの1つに○】

また、「3 利用したことがない」場合、その理由は何ですか。【①～⑤のあてはまるもの1つに○】

	a 就学援助 ※1	b 生活保護 ※2	c 生活困窮者の 自立支援相談窓口 ※3	d 児童扶養手当 ※4	e 母子家庭等就業・ 自立支援センター ※5
現在利用している	1	1	1	1	1
現在利用していないが、以前利用したことがある	2	2	2	2	2
利用したことがない	3	3	3	3	3
制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思うから	①	①	①	①	①
利用はできるが、特に利用したいと思わなかったから	②	②	②	②	②
利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから	③	③	③	③	③
利用したいが、手続きがわからなかったり、利用しにくいから	④	④	④	④	④
それ以外の理由	⑤	⑤	⑤	⑤	⑤

3と答えた場合、①～⑤のうちあてはまるもの1つに○

(参考)

- ※1 就学援助：経済的理由により子どもの就学が困難な場合に、学用品費等を補助する制度。
- ※2 生活保護：病気や失業などにより生活費等に困り、他に方法がないときに一定の援助が受けられる制度。
- ※3 生活困窮者の自立支援相談窓口：お金、仕事、住宅など、様々な課題を抱えた生活に困窮する方のための相談窓口。専門の支援員が具体的な支援プランを作成し、課題の解決に向けた支援を行う。
- ※4 児童扶養手当：所得が一定水準以下のひとり親世帯の生活支援のための手当。（児童手当とは異なります。）
- ※5 母子家庭等就業・自立支援センター：ひとり親の方が、仕事探しに関する相談や講習を受けられる支援センター。養育費の取り決めなどに関する相談も受けられる。

## 12 子育て支援全般について

問 33 最後に、徳島市の子育て支援全般について、あなたの声をお聞かせください。【自由回答】

---

---

---

---

---

---

---

---

以上でアンケート調査は終了です。

長時間にわたって調査にご協力いただき、ありがとうございました。

この質問用紙（ホチキス留めしている部分のみ）を同封の封筒に入れ、

切手を貼らずに 11月30（木）までにご投函ください。